

次世代空モビリティを用いた公開デモ飛行実施のお知らせ

より速く Faster, 180+ km/h
より安全に Safer than drone

デモ飛行実施にあたって

大分県では、県内産業の振興に資することを目的として、次世代空モビリティ産業の取組を進めており、2023年9月11日には国産のeVTOL※1開発を目指すHIEN Aero Technologies株式会社（代表取締役:御法川 学 以下「HIEN社」）と覚書を締結したところです。

この度、県内企業に次世代空モビリティ産業への参入意欲を高めていただくため、同社開発中の機体を用いたデモ飛行を下記にて実施することとなりましたのでお知らせします。

概要

飛行内容 HIEN社が開発を目指す国産ハイブリッド型eVTOLの実証機体となる
Dr-One（無人航空機）を用いた垂直離着陸及び水平飛行の実施。

※ ガスタービンハイブリッドシステムによる大型無人航空機の公開デモ飛行は国内初

日時 令和6年2月29日（木）11:00～12:10

※ 気象状況等により延期もしくは中止となる場合がございます。

延期もしくは中止のご連絡については、2/28（水）17:00までに致します。

延期日：令和6年3月1日（金）

会場 大分県央飛行場（豊後大野市大野町田代2592-2）

タイムテーブル

10:30 受付開始（大分県央飛行場管理事務所にて）

11:00 デモ飛行事前説明（大分県央飛行場管理事務所にて）

11:20 デモ飛行（空港内にて）

11:50 デモ飛行実施報告・質疑応答（格納庫にて）

12:10 終了 ※ 進捗により時間デモ飛行実施時間が前後する場合がございます。

見学申込

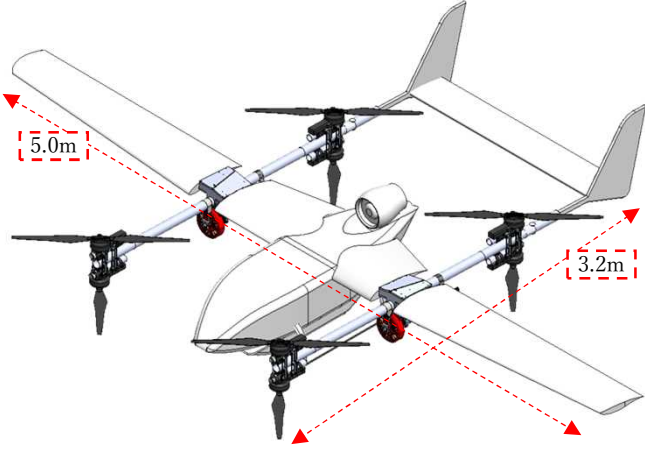

取材や空港内での見学をご希望される方は下記にてお申込みください。
※空港外のご見学は事前申込は不要です。

申込締切 | 2月28日（水）12:00



お申込はこちら▲

実施概要

機体スペック	型式名	Dr-One-V2B	機体イメージ図 
	機体種類	回転翼航空機 (その他)	
	重量	100kg	
	寸法	幅5.0m×高さ 1.5m×奥行き3.2m	
	最大積載量	25kg	
	特徴	小型ガスタービンにて発電し飛行	
デモ飛行概要	<ul style="list-style-type: none"> ・デモ飛行は滑走路の一部またはスポット上（下図赤枠）にて実施 ・デモ飛行は垂直離陸、自立浮上、水平移動、着陸（3分程度）を実施 ・自動操縦は行わず、目視の範囲にて手動で操縦を実施 		
	大分県中央飛行場 航空図		
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・天候の状況（視界不良、雨天など）などデモ飛行実施が困難と判断される場合は中止となる場合があります。 ・一般航空機の飛来については、ノータム（空港通知情報）を発して注意喚起します 		

※1 eVTOL

「electric Vertical Take-Off and Landing aircraft（電動垂直離着陸機）」の略。
 ヒト・モノの新たな移動手段として期待されており、100年に1度の移動革命ともいわれ、世界各国で開発・実証が進められている。当該に関する市場規模は2025年に608億円、2050年には180兆円になると試算されるなど、急速な成長が見込まれる。